

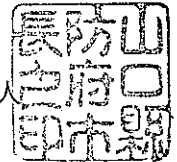
山防

防 都 計 第 6 8 9 号

平成20年(2008年)10月20日

国 土 交 通 省 道 路 局 長 様

防 府 市 長 松 浦 正 人



今後の道路行政についての意見・提案の提出について(回答)

平成20年9月19日付け国道企第37号にてご依頼のありました標記の件について、  
別添のとおり回答します。

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

山口県防府市

本年5月13日に「道路特定財源等に関する基本方針」が閣議決定され、「必要と判断される道路は着実に整備する」、「道路の中期計画を5年とし、最新の需要推計などを基礎に新たな整備計画を策定する」という道路整備の基本方針が示されるとともに、今回、新たに、地域が抱える課題を踏まえ、「日常生活における身近な道路のあり方」、「地域社会や産業との関わり合い」、「住民生活の視点に立った評価」などの視点から、中期計画の策定が進められることとなった。

については、中期計画が策定されるにあたり、下記のとおり要望する。

（その１）地方の現状、地方の声を正しく理解していただくこと。

注）２１世紀は“地方の時代”と言われるが、今、地方では人口の減少と高齢化が進み、自治の存続さえ危ぶまれる状況にある。

（その２）生活基盤としての道路の必要性を再考していただくこと。

注）鉄道や路線バスなどの公共交通機関さえ無く、また、無くなろうとしている地方の市や町や村において、車は日常生活の必需品であり、道路は命をつなぎ、暮らしを支える基盤である。

（その３）投資効果のみにとらわれない事業評価システムを導入していただくこと。

注）人口規模、集積度、投資効果といった従来どおりの指標にとらわれず、もっと地域の特色や特性を活かすことが必要である。

（その４）道路を守り、育てる仕組みを創出していただくこと。

注）道路の緑化や美化に対する住民主体の取り組みに対しては、新たな補助制度を設け、積極的に支援していくことが必要である。

②－１地域の現状と抱える課題

山口県防府市

○現状

防府市は、昭和１０年に都市計画区域、昭和４６年には区域区分を定め、これまで、無秩序な市街化の防止と計画的な市街地の形成に努めてきた。また、平成１３年度からは行政改革に着手、積極的に事務・事業の見直しを進めつつ、現在は、第３次防府市総合計画（後期基本計画：平成１８年度～平成２２年度）に基づき、市民の声を反映しながら、コンパクトで安心・安全、快適で防府らしい個性を生かしたまちづくりを推進している。

特に、防府市は、隣接する山口市と、山口・防府広域都市圏を形成しており、山口県勢をリードする県央都市として発展していくため、鋭意、道路の整備促進と自動車交通の円滑化に努めているが、社会情勢の変化等により、都市の発展に寄与する都市間道路、市民の生活を支える都市内道路とも、依然として整備が進まない状況にある。

○課題

線引き都市であるがゆえに、隣接する非線引き都市への人口流出が進み、民間事務所や官公庁などの統廃合による撤退が相次いでいる。一方、道路行政においては、①市域を東西に走る山陽自動車道、国道２号、山口市へ延びる国道２６２号など周辺都市との交流・連携に不可欠な広域幹線道路

②臨海部の工業地帯への流入交通量・発生交通量を処理する地域幹線道路

③中心市街地の交通混雑の解消と利便性の向上に不可欠な都市内骨格道路

等のいずれの道路についても、国庫補助事業のほとんどが廃止されたこと等により、整備進度が急激に鈍化しており、市民生活に支障をきたすとともに、都市としての成長・発展が妨げられている。

②－２地域の目指すべき将来像

山口県防府市

防府市は、その昔、周防の国の国府（地名の由来）が置かれたことにより、早くから地方の政治・経済・文化の中心地として繁栄してきた。また、近年は、臨海部の広大な塩田跡地に多数の企業が相次いで進出、今や、製造品出荷額は県内でもトップクラスで、市勢を発展させる大きな原動力となっている。

そのため、現在、防府市は、ふるさとの美しい自然や世界に通用する産業、古来積み重ねられてきた文化や歴史などの資源を守り、将来に向けて発展させていくため、「“元気”が織りなす大好きなふるさと防府～２１世紀にはばたく美しい中核都市を目指して～」を基本目標に掲げ、また、「変革と参画」を推進理念に掲げ、積極的な市民参画、計画的な行財政運営、戦略的・重点的な施策、そして、広域行政の推進に取り組んでいる。

その中で、道路行政分野における重点事項として、

ハード面においては、①自立した地域社会の形成

②他都市との交流や連携の強化

③住民の利便性向上

④地域の特性を活かした産業の振興

等につながり、足腰の強いまちづくりに不可欠な主要幹線道路網の整備を急ぐ一方、

ソフト面においては、①安心・安全の道路づくりとライフサイクルコストの低減

②道路に対する愛着心の醸成

③利用者のマナーの向上

等を実現するため、地域ぐるみで交通安全対策や清掃美化活動などに取り組むためのボランティア・サポートプログラムを展開することにより、１２万市民総参加の道路管理システム構築を目指している。

今後の道路行政についての意見・提案

様式④

③道路施策の重点事項（代表事例、期待する効果や評価等）

山口県防府市

| ○重点事項                                                                                                                            | ○代表事例                                                                                                                                                                                                                                 | ○期待する効果や評価等                                                                                                                                     | ○その他                                                                   |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域活力の向上</li> <li>・都市交通の快適性、利便性向上</li> <li>・良好な生活空間・自然環境の形成</li> <li>・良好な景観の形成</li> </ul> | <p>一般国道2号の事業促進（富海・大道地区暫定2車線区間の4車線化と沖高井・佐野交差点の立体交差化）</p> <p>外環状道路（都市計画道路環状一号線及び一般県道中関港線）、内環状道路（都市計画道路佐波新田線及び都市計画道路牟礼中関線）の整備促進</p> <p>市内すべての道路や街路樹の維持管理（道路：路面補修・付帯施設の修繕など、街路樹：剪定・灌水など）</p> <p>旧山陽道・萩往還沿道地区の歴史を活かしたまちづくり（都市計画道路の見直し）</p> | <p>交通混雑の解消、円滑な救急活動の確保など</p> <p>物流の高度化、交流の円滑化、交通渋滞の緩和など</p> <p>交通安全対策、環境の保全、温暖化対策など</p> <p>歴史的・文化的資産の保全・継承、安全で快適な歩車共存空間の創出、地域住民やNPOによる管理運営など</p> | <p>道路・街路樹の維持管理に対する補助制度の創設</p> <p>交通安全対策や清掃美化活動に取り組むボランティア活動支援制度の創設</p> |